

令和5年度 とやま新時代創造創造プロジェクト学習推進事業  
**実施報告書【地域連携実践重点校用】**

学校番号	32
学校名	富山県立氷見高等学校

重点課題	地域協働学習の充実を図ることで、自らを取り巻く集団と社会に愛着を持って発展させる意欲を持ち、他の地域・全国・世界をつなぎ持続可能な社会の創造に貢献できる人物を育成すること。
課題設定の趣旨	本校は、平成22年の統合時、総合的な学習「HIMI学」を開始、また、4専門学科の地域と連携した活動を下地に、令和2年より、新学習指導要領の目指す探究的な学びの価値を創造するため新たに「未来講座HIMI学」を実施し、より地域に根ざした教育活動を行なっている。氷見市と「地域との連携による魅力ある高校づくり」に向けて包括協定を結び、令和2年度から令和4年度まで、文部科学省「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」の「事業特例校」(地域魅力化型)の指定を受けて、その価値を高めてきた。令和5年度は、これまでの実績を生かし、地域人材とのより深い関係を持って地域協働学習を進めた。より地域人材との関係性を深め、生徒と地域人材が高い頻度で交流の機会を持つことを通じ、生徒のモチベーション向上と同時に生きた学びに基づいたより実践的な探究活動を実施した。生徒たちは、地域人材を伴走者とし、助言・補助をいただきながら地域の課題をテーマとして探究活動を進めた。本校の伝統になりつつある地域協働学習をより地域貢献できる内容とすることで、有為な人材を育成し、持続可能な社会の創造に資することができると考え重点課題を設定した。
中長期ビジョンを実現するための今後の重点事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度構築した地域人材との関係性をより継続的なものとするため、地域人材の意見をヒアリングしながら、伴走支援の仕組みについてより良い在り方を模索していく。</li> <li>・令和6年度以降は氷見市役所との連携を深め、2学年生徒は1学年次に検討した課題解決案を実行することに更に拘る。</li> <li>・探究学習の学びと教科の学びへの接続を図る。</li> <li>・探究的な学びについて中学校や小学校と情報交換しながら、生徒にとって価値ある探究活動を実践する。</li> </ul>
実施内容 (具体的に記入する)	<p>【1学年「未来講座HIMI学」】</p> <p>年度当初に「地域の探究実践者と語る」を実施。ポスターセッション形式で31名の外部の社会人が日々の取り組みについて発表した。生徒はこの「地域の探究実践者と語る」やフィールドワークを受け、自分が取り組む地域課題を設定し、少人数グループで探究活動を行なった。特に普通科は、2学年次に実践することを見通して、地域課題の解決案を、各テーマの専門家である地域人材を伴走者としながら助言を受け、考察した。専門学科では、各学科の意向に沿って、専門性と地域を結びつけた講座を展開した。ビジネス科では、シリコンバレーで活躍する富山県出身の榎本博之氏を講師に迎え、1年間、オンラインで現地と繋ぎながら「インタラクティブ、プロアクティブ」をテーマとして講座を展開した。その他、以下を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各講座において、氷見市職員、民間の事業者等を探究学習の伴走者として招聘(延べ54回)</li> <li>・大正大学地域創生学部 浦崎太郎氏による講演会および市内小中学校教職員を交えたワークショップ</li> <li>・「未来講座HIMI学」最終発表会をポスターセッション形式にて実施。11名の外部の社会人が参加した他、富山大学 准教授 神野賢治氏、准教授 廣橋祥氏、講師 増田美奈氏に参加いただき、生徒の探究活動の結果について講評をいただいた。</li> <li>・「未来講座HIMI学」の振り返り会を大正大学地域創生学部 浦崎太郎氏の進行のもと実施。6名の外部社会人の他、合同会社楽しい学校second前田健志氏をアドバイザーとして招聘し、生徒の振り返りに対して助言をいただいた。</li> </ul> <p>【シチズンシップ】</p> <p>年度当初に「地域の探究実践者と語る」を開催。ポスターセッション形式で31名の外部の社会人が日々の取り組みについて発表した。生徒は1学年次の「未来講座HIMI学」の積み重ねも考慮しながら自分が取り組む地域課題を設定し、少人数グループで探究活動を行なった。地域の方々の助言を得ながら、地域課題の解決を目指した。ユニークで17名の地域人材に、伴走者として生徒の探究活動を支援していただいた。その他、以下を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「まちづくり・景観」をテーマにした生徒14名が氷見市都市計画課主催の「氷見景観まちづくりワークショップ」に参加。また、実証実験の場でも探究学習の成果を発表した。</li> <li>・「久目地区 空き家班」は、空き家の残置物を回収しフリーマーケットで販売する企画を実施した。</li> <li>・「久目地区 にぎわい班」は、久目地区のにぎわい創出のための運動会を開催した。</li> <li>・「お土産班」は、松木菓子舗と協働し、氷見の新たなお土産となるお菓子を作成した。</li> <li>・「イタセンパラ班」は、山岸まき本舗と協働し、イタセンパラの啓発のためのお菓子を企画し、実際に販売を行った。</li> <li>・「ハンドボール班」は、ハンドボールを通じた地域交流のイベントを実施した。</li> <li>・最終発表会に伴走者17名と、富山大学 准教授 神野賢治氏/准教授 廣橋祥氏/講師 増田美奈氏/講師 塩見 一三男氏をアドバイザーとして招聘。生徒の探究活動の過程と最終発表について講評をいただいた。</li> </ul>

<p>取組の成果 (プロジェクト学習推進の観点から)</p>	<p>①地域との協働による探究学習の推進の認知度が地域社会で高まり、地域人材との協働体制がより深いものになった。具体的には、令和5年度は伴走者が学校を訪問することは年間0～1回程度であったところ、地域人材計22名が伴走者として年間5～10回程度本校を訪問し、地域課題の提示や探究活動に対する助言・支援、成果発表に対する講評をしていた。これにより、生徒の学習内容の質の大きな向上が見られた。また、特に2学年では、探究学習の中で考案したアイデアを実施まで進めることができた班の数が昨年度までは殆どなかったところから6班にまで増えた。</p> <p>②①の通り、伴走者のシステムを改善したことにより、生徒の満足度はさらに高くなってきている。 ・各授業を受講した生徒を対象とするアンケートでは以下の結果を得ることが出来た。 【1学年「未来講座HIMI学」】 ・「未来講座HIMI学」の中で印象に残っている出会いはありますか。→「ある」71.5% ・探究学習を通じて、教科学習の必要性を感じるなど、学習への意欲は向上しましたか。→「向上した」88.2% ・探究活動を通して、地域へのポジティブな感覚(喜びや楽しさ・やり甲斐など)がありましたか。→「ある」88.8% 【2学年「シチズンシップ」】 ・探究活動の中で、外部の方との印象に残った出会いはありましたか。→「あった」84.2% ・探究活動の中で、地域に貢献する喜びや楽しさ・やり甲斐を感じることはできましたか。→「出来た」87.3% ・探究学習を通じて、教科学習の必要性を感じるなど、学習への意欲は向上しましたか。→「向上した」82.5% ・探究活動の経験は、将来に生かせると思いますか。→「生かせる」96.9%</p> <p>③氷見市役所と協働し、探究フォーラムを2回実施した。1回目は本校会議室で実施し、小中学校の校長や教職員が9名他、本校教職員、地域協働学習で伴走者を務めた地域人材、市役所職員、ひみ教育魅力化協議会のメンバーが参加した。大正大学地域創生学部の浦崎太郎氏の講演とワークショップを実施し、地域と連携した学びの価値や、小中高の学校の連携について話し合った。 2回目は祝日に氷見市芸術文化館で主に地域住民向けに実施した。本校の地域学習支援員である西田朱里から氷見高校の活動について紹介し、その感想や氷見の教育がどうなったら良いかについて話し合った。</p> <p>④地域貢献活動登録バンクの立ち上げを行い、地域協働学習を受け地域への関心が高まった生徒に対して地域貢献につながる活動を紹介する制度を作った。34名の生徒が登録した。今後、高齢者向けのスマートフォン教室や、レモネードスタンド活動、生徒発案の空き家片付け活動などの活動を行っていく。</p>																								
<p>対象者(学年・人数など)</p>	<p>「未来講座HIMI学」(普通科):1学年普通科80名 「未来講座HIMI学」(専門学科):1学年専門学科118名 「シチズンシップ」:2学年普通科67名</p>																								
<p>実施実績</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="226 1296 439 1366">4月</td> <td data-bbox="439 1296 1822 1366">「シチズンシップ」:ガイダンス1回、「地域の探究実践者と語る」事前学習1回</td> </tr> <tr> <td data-bbox="226 1366 439 1436">5月</td> <td data-bbox="439 1366 1822 1436">「未来講座HIMI学」:「地域の探究実践者と語る」1回 「シチズンシップ」:「地域の探究実践者と語る」1回、テーマ設定1回、班分け1回</td> </tr> <tr> <td data-bbox="226 1436 439 1506">6月</td> <td data-bbox="439 1436 1822 1506">「未来講座HIMI学」:ガイダンス1回 「シチズンシップ」:伴走者との顔合わせ1回</td> </tr> <tr> <td data-bbox="226 1506 439 1576">7月</td> <td data-bbox="439 1506 1822 1576">「未来講座HIMI学」:フィールドワーク事前学習1回 「シチズンシップ」:班別活動2回</td> </tr> <tr> <td data-bbox="226 1576 439 1646">8月</td> <td data-bbox="439 1576 1822 1646">「未来講座HIMI学」:フィールドワークの実施(12コース実施) 「シチズンシップ」:各グループごとにフィールドワークの実施</td> </tr> <tr> <td data-bbox="226 1646 439 1716">9月</td> <td data-bbox="439 1646 1822 1716">「未来講座HIMI学」:「HIMI学講演会」1回、振り返り・テーマ設定1回 「シチズンシップ」:班別活動4回(うち1回伴走者来校)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="226 1716 439 1786">10月</td> <td data-bbox="439 1716 1822 1786">「未来講座HIMI学」:班別活動3回(うち1回伴走者来校) 「シチズンシップ」:班別活動4回(うち2回伴走者来校)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="226 1786 439 1856">11月</td> <td data-bbox="439 1786 1822 1856">「未来講座HIMI学」:班別活動3回(うち1回伴走者来校) 「シチズンシップ」:班別活動3回</td> </tr> <tr> <td data-bbox="226 1856 439 1926">12月</td> <td data-bbox="439 1856 1822 1926">「未来講座HIMI学」:班別活動1回 「シチズンシップ」:班別活動1回、発表会(地域人材及び富山大学の教授を招聘)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="226 1926 439 1996">1月</td> <td data-bbox="439 1926 1822 1996">「未来講座HIMI学」:班別活動2回、発表会(地域人材及び富山大学の教授を招聘) 「シチズンシップ」:グループ別学習2回</td> </tr> <tr> <td data-bbox="226 1996 439 2066">2月</td> <td data-bbox="439 1996 1822 2066">「未来講座HIMI学」:振り返り会1回</td> </tr> <tr> <td data-bbox="226 2066 439 2136">3月</td> <td data-bbox="439 2066 1822 2136"></td> </tr> </table>	4月	「シチズンシップ」:ガイダンス1回、「地域の探究実践者と語る」事前学習1回	5月	「未来講座HIMI学」:「地域の探究実践者と語る」1回 「シチズンシップ」:「地域の探究実践者と語る」1回、テーマ設定1回、班分け1回	6月	「未来講座HIMI学」:ガイダンス1回 「シチズンシップ」:伴走者との顔合わせ1回	7月	「未来講座HIMI学」:フィールドワーク事前学習1回 「シチズンシップ」:班別活動2回	8月	「未来講座HIMI学」:フィールドワークの実施(12コース実施) 「シチズンシップ」:各グループごとにフィールドワークの実施	9月	「未来講座HIMI学」:「HIMI学講演会」1回、振り返り・テーマ設定1回 「シチズンシップ」:班別活動4回(うち1回伴走者来校)	10月	「未来講座HIMI学」:班別活動3回(うち1回伴走者来校) 「シチズンシップ」:班別活動4回(うち2回伴走者来校)	11月	「未来講座HIMI学」:班別活動3回(うち1回伴走者来校) 「シチズンシップ」:班別活動3回	12月	「未来講座HIMI学」:班別活動1回 「シチズンシップ」:班別活動1回、発表会(地域人材及び富山大学の教授を招聘)	1月	「未来講座HIMI学」:班別活動2回、発表会(地域人材及び富山大学の教授を招聘) 「シチズンシップ」:グループ別学習2回	2月	「未来講座HIMI学」:振り返り会1回	3月	
4月	「シチズンシップ」:ガイダンス1回、「地域の探究実践者と語る」事前学習1回																								
5月	「未来講座HIMI学」:「地域の探究実践者と語る」1回 「シチズンシップ」:「地域の探究実践者と語る」1回、テーマ設定1回、班分け1回																								
6月	「未来講座HIMI学」:ガイダンス1回 「シチズンシップ」:伴走者との顔合わせ1回																								
7月	「未来講座HIMI学」:フィールドワーク事前学習1回 「シチズンシップ」:班別活動2回																								
8月	「未来講座HIMI学」:フィールドワークの実施(12コース実施) 「シチズンシップ」:各グループごとにフィールドワークの実施																								
9月	「未来講座HIMI学」:「HIMI学講演会」1回、振り返り・テーマ設定1回 「シチズンシップ」:班別活動4回(うち1回伴走者来校)																								
10月	「未来講座HIMI学」:班別活動3回(うち1回伴走者来校) 「シチズンシップ」:班別活動4回(うち2回伴走者来校)																								
11月	「未来講座HIMI学」:班別活動3回(うち1回伴走者来校) 「シチズンシップ」:班別活動3回																								
12月	「未来講座HIMI学」:班別活動1回 「シチズンシップ」:班別活動1回、発表会(地域人材及び富山大学の教授を招聘)																								
1月	「未来講座HIMI学」:班別活動2回、発表会(地域人材及び富山大学の教授を招聘) 「シチズンシップ」:グループ別学習2回																								
2月	「未来講座HIMI学」:振り返り会1回																								
3月																									